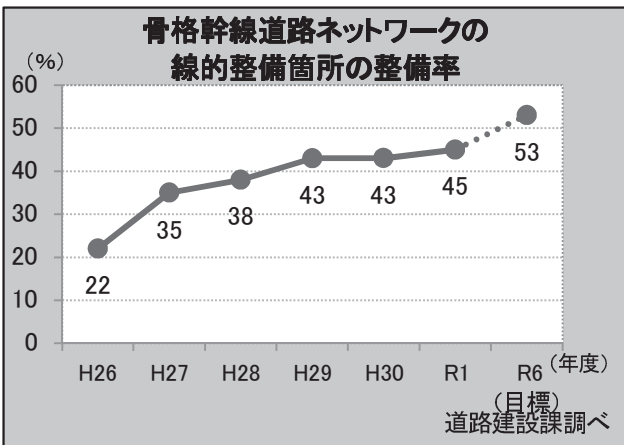


IV 便利な「都」をつくる

～県土マネジメントを推進し、効率的で便利な交通基盤をつくる～

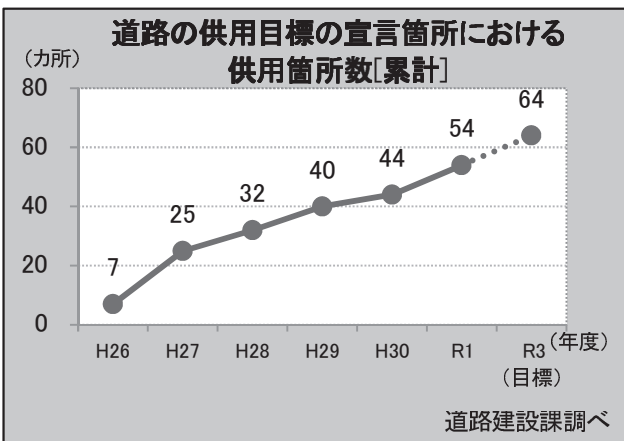
坊	12. 道路整備		
テーマ	(63) 京奈和自動車道の整備		
	(64) 京奈和自動車道関連(奈良エリア・西九条佐保線)		
	(65) 京奈和自動車道関連(橿原・高田エリア)		
CC(チーフコーディネーター)	(63)、(64)、(65)県土マネジメント部次長 松田 浩之		
目指す姿	令和2年度以降も引き続き、国とNEXCO西日本による事業推進、県は用地買収に協力します。	進捗状況	橿原北IC～橿原高田IC間は、平成29年3月末時点で104件の未買収地がありましたが、令和2年3月末時点で13件まで減少しました。

坊	12. 道路整備		CC(チーフコーディネーター)
テーマ	(66)～(69)大和平野中心部道路整備		(66)～(74) 県土マネジメント部 道路政策官 岡部 共成
	(70)～(71)アンカールート国道168号整備		
	(72)～(73)アンカールート国道169号整備		
	(74)大和平野東部道路整備		
目指す姿	令和6年度までに骨格幹線道路ネットワークの線的整備箇所の整備率を53%にします。		



指標	骨格幹線道路ネットワークの線的整備箇所の整備率(%)			
	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	22	45	74.2%	53
	H26 (2014)	23ポイント (2019)	5/10 年目	R6 (2024)
進捗状況	骨格幹線道路ネットワークについて、重点的に整備し、線的整備箇所の整備率は平成26年度から23ポイント上昇して約45%となり、目標に向かって順調に進捗しています。			

坊	12. 道路整備		CC(チーフコーディネーター)
テーマ	(75)道路の維持管理の計画化・体系化		(75) 県土マネジメント部 道路保全課長 六車 憲雄 (76)、(77)、(78) 県土マネジメント部長 松本 健
	(76)域内道路の整備方針検討、奈良県道路整備計画の推進		
	(77)道路整備個別箇所検討		
	(78)用地買収・用地補償の円滑な進め方の検討		
目指す姿	令和3年度までに道路の供用目標の宣言箇所における供用箇所数を64カ所にします。		



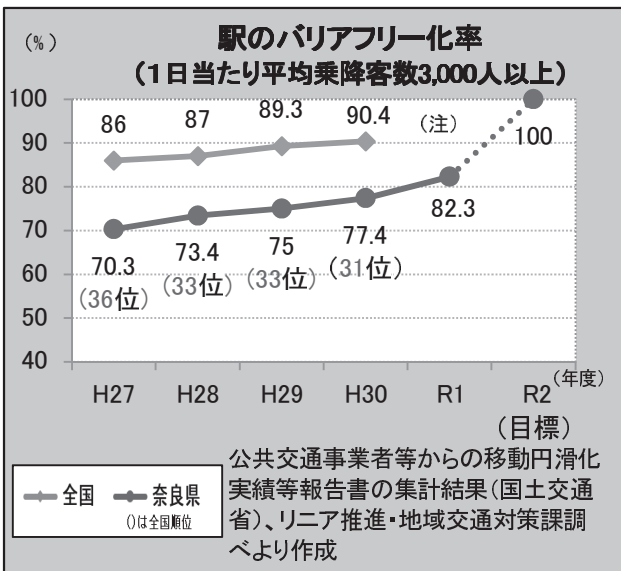
指標	道路の供用目標の宣言箇所における供用箇所数[累計](カ所)			
	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	7	54	82.5%	64
	H26 (2014)	47カ所 (2019)	5/7 年目	R3 (2021)
進捗状況	供用予定年度を公表している64カ所の道路整備の供用宣言箇所について、重点的に整備し、令和元年度は新たに10カ所を供用した結果、供用箇所は累計54カ所となり、目標に向かって順調に進捗しています。			

IV 便利な「都」をつくる

～県土マネジメントを推進し、効率的で便利な交通基盤をつくる～

坊	13. 鉄道整備	
テーマ	(79) 近鉄西大寺駅の高架化 (80) 近鉄奈良線の移設	
CC(チーフコーディネーター)	(79)、(80)まちづくりプロジェクト推進課長 加納 陽之助	
目指す姿	令和2年度末までに踏切道改良計画の策定件数を8件にします。	進捗状況 大和西大寺駅及び平城宮跡周辺の8つの踏切道の対策について一体的な協議を行う「地方踏切道改良協議会合同会議」の開催に向け、関係機関と協議を進めています。

坊	13. 鉄道整備	CC(チーフコーディネーター)
テーマ	(81)鉄道駅バリアフリー化の促進	(81) 県土マネジメント部 リニア推進・地域交通対策課長 通山 雅司
目指す姿	令和2年度までに1日当たりの平均乗降客数3,000人以上の鉄道駅のバリアフリー化率を100%にします。	



指標	駅のバリアフリー化率(1日当たり平均乗降客数3,000人以上)(%)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	70.3	↗	82.3	40.4%	100
進捗状況	H27 (2015)	12ポイント	R1 (2019)	4/5 年目	R2 (2020)
	令和元年度は、前栽駅、東山駅および坊城駅のバリアフリー化工事に対し補助を実施しました。その結果、鉄道駅のバリアフリー化率(1日当たり平均乗降客数が3,000人以上の駅にかかる段差の解消率)が平成27年度より12.0ポイント上昇し、82.3%となりました。進捗率は40.4%と伸び悩んでおりますが、バリアフリー化は着実に進捗しています。				

(注)令和元年度の全国値は未公表

坊	13. 鉄道整備	
テーマ	(82) リニア中央新幹線「奈良市附近」駅の早期確定 (83) リニア中央新幹線「奈良市附近」駅と関西空港直結リニア新幹線	
CC(チーフコーディネーター)	(82)、(83)政策統括官 瀨本 健司	
目指す姿	リニア中央新幹線のルート・駅位置の早期確定を目指します。	進捗状況 リニア中央新幹線のルート・駅位置の早期確定及び三重・奈良・大阪ルートの早期実現に向け、国等への要望活動等を実施しました。また、令和元年12月に三重・奈良・大阪の自治体と経済団体で一致団結して、三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会を奈良県で初めて開催しました。
	関西国際空港・リニア中央新幹線接続新幹線構想について調査・検討します。	構想の実現可能性について調査・検討を進めました。

IV 便利な「都」をつくる

～県土マネジメントを推進し、効率的で便利な交通基盤をつくる～

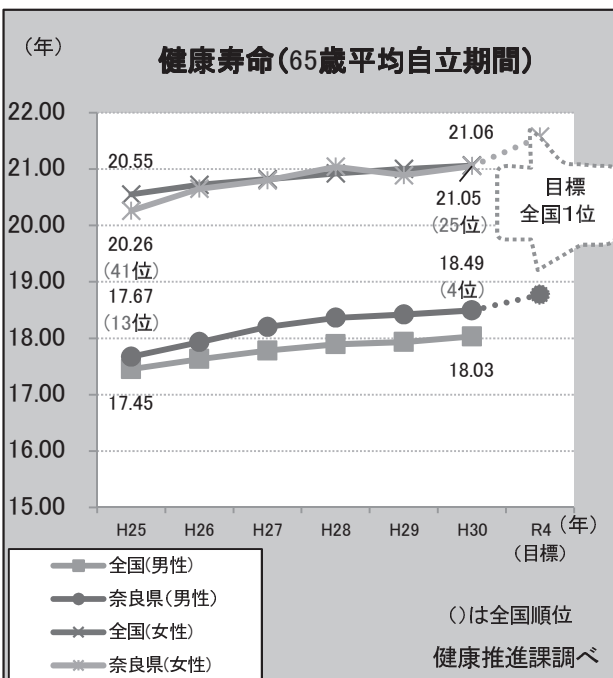
坊	14. バス輸送環境整備	
テーマ	(84) バス路線網改善についての不断の見直し	
CC(チーフコーディネーター)	(84)リニア推進・地域交通対策課長 通山 雅司	
目指す姿	関係市町村と連携しバス路線網の見直しを行い、バスサービスの改善を図ります。	進捗状況 路線の必要性及び補助の妥当性を「1便当たりの利用者数」等5つの診断指標で判断しています。令和元年度における、すべての指標を達成している系統の割合は65%となりました。また、奈良県地域交通改善協議会の路線別検討会議において、市町村、交通事業者と連携・協働のもと要改善となった10系統のバス路線について見直しを行いました。

坊	14. バス輸送環境整備	
テーマ	(85) バス停アメニティ向上・バス輸送サービス改善	
CC(チーフコーディネーター)	(85)リニア推進・地域交通対策課長 通山 雅司	
目指す姿	公共交通の利用環境の整備を進めます。	進捗状況 令和元年度は、奈良交通が実施する、バス停高機能化整備(3カ所のうち2カ所)、バスロケーションシステムの整備(2カ所)、ノンステップバス車両導入(6台)に対して支援を実施した結果、平成21年度以降の県及び奈良交通によるバス停上屋整備箇所数が33カ所になりました。また、市町村が実施するバス停上屋の設計(1カ所)及び整備(2カ所)に対して支援を実施しました。

V 健やかな「都」をつくる

～健康寿命日本一を目標に、高齢者、障害者を含む、誰もが健やかに暮らせる地域をつくる～

坊	15. 健康寿命日本一を目指した健康づくり		CC(チーフコーディネーター)
テーマ	(86) 健康増進施策の推進		(86) 医療政策局 健康推進課長 辻本 智宏
目指す姿	令和4年までに県民の健康寿命(65歳平均自立期間)を男女とも日本一にします。		



健康寿命(65歳平均自立期間)(年)				
	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
男性	17.67	18.49	↑	全国1位
	(13位)	(4位)	順位を9上げました	
	H25(2013)	H30(2018)	0.82年	5/9年目
女性	20.26	21.05	↑	全国1位
	(41位)	(25位)	順位を16上げました	
	H25(2013)	H30(2018)	0.79年	5/9年目

進捗状況
県民の健康的な生活習慣の普及に向け、禁煙支援、健康ステーションにおけるおでかけ健康法の普及啓発等による運動の推進、減塩・野菜摂取の推進等に取り組んだことも一因となり、平成30年の男性の健康寿命は4位で全国でも上位に位置しており、目標達成に近づいています。女性の健康寿命は基準値より順位を16上げ、25位で全国平均と同程度となっています。